

聖マリア病院を過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。

研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会 研究倫理審査委員会にて承認されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、ご自分の診療情報等を研究目的に利用してほしくない場合、また、研究について詳細にお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。なお、解析用のデータが確定（データ固定）している場合は、研究データからあなたの情報を削除できませんので、ご了承ください。

① 研究課題名	人工骨頭置換術、人工股関節置換術のアプローチの違いによる治療成績の(比較)検討		
② 実施予定期間	承認後～2020年8月31日		
③ 対象患者	当院にて人工骨頭置換術、人工股関節置換術を行った（もしくは行う）患者		
④ 対象期間	2018年1月1日～2019年6月30日		
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院		
⑥ 対象診療科	整形外科		
⑦ 研究責任者	氏名	高田寛史	所属 整形外科
⑧ 使用する資料等	診療情報より下記事項を調査します。 患者情報：年齢、性別、内服薬、既往歴、経過観察期間、受傷機転、骨折型、合併損傷、治療方法、手術までの日数、骨折部の処置、切開部位、術後合併症、追加手術、創治癒までの期間、可動域、手術時間、出血量、入院期間 観察項目：画像検査（X線、CT、MRI）、血液検査、心エコー、下肢静脈エコー		
⑨ 研究の概要	人工股関節置換術（THA）のアプローチとしては前方アプローチ（DAA）、側方アプローチ（LA）、後方アプローチ（PA）が存在する。今回、人工骨頭置換術、人工股関節置換術のアプローチの違いによる治療成績を比較検討し、今後の治療成績を向上させる。		
⑩ 倫理審査	研究倫理審査委員会承認日	2019年2月4日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で発表いたします		
⑬ 個人情報の保護	個人情報を保護するために責任者を設定します。研究する際、個人の特定につながる情報は、当院で特有の番号に置き換えて（このことを「匿名化」と言います）管理します。学会等で発表する場合も、個人を特定できる情報は使用しません。		
⑭ 知的財産権	聖マリア病院病院に属します		
⑮ 研究の資金源	特にありません		
⑯ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません		
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	聖マリア病院 整形外科 高田寛史		
	電話	0942-35-3322	